

退職者 NO.138

こだま会報



発行日：2022年11月15日／季刊第138号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://tekuteku.jeez.jp

こだま会の魅力は ゆらぐことない 平和の希求

魅力アップアンケート集計結果

こだま会の新入会員は、年度ごとにバラつきはあるものの、毎年平均16名前後で推移していますが、新会員数を上回る自然減が常にあることから、会員総数は漸減しているのが現状です。

今回、新規退職者に対し「こだま会の魅力」をアピールすることで、より多くの会員を獲得したいと考え、現会員を対象に「こだま会魅力アップアンケート」を実施したところ、100名を超える方から回答が寄せられました。ご協力有難うございました。



てく・テクの会バスツアー 浄蓮の滝の前で (2022.9)

会えなくても**会報**でつながっている

①あなたが感じるこだま会の魅力は何ですか。

この問いについては、101件の回答を頂きました。

最も多かったのは、「会報により会員の近況、活動状況がわかり、ありがたい」「懐かしい人の記事や写真、名前を見て思い出す。心が和む」「社会の課題、会員の近況など、こだま会ならではの情報が得られること。会えなくてもつながっていると考えること」など、職場や組合の仲間との思い出やつながりを挙げる回答で、全体の60%以上を占めました。

また、「平和を求め、平和に感謝している会だから」「いのちとくらしを守るために、日々努力していること」「ゆらぐことのない平和の希求」など、こだま会の活動そのものを魅力とする回答も10%弱ありました。

こだま会の事業、行事等に関しては、自動車保険等の団体保険を挙げた回答が約10%、会報の情報や、こだま句会などへの参加を挙げる回答が20%ほどありました。

②どんな企画があれば参加したいですか。

この問いについては、73件の回答がありました。

回答のうち20%強は、てく・テクの会（お花見散策・バスツアー）、歴史教室（史跡散策）など現行の行事を評価するものでした。一方で、「ひざの手術をしたのでしばらくは（2面につづく）

投稿 三浦半島の運慶仏 田中一男

運慶は鎌倉時代に活躍した仏師で、彫刻史上の最大の巨人といわれ、日本のミケランジェロとも賞されている。しかし、運慶没後800年の時間の中で多くの運慶仏が失われた。現在、真作と確認されているのは僅かに31体である。

この内、神奈川県には六体の運慶真作の仏像がある。横須賀市芦名の浄楽寺阿弥陀

夏目漱石の「夢十夜」は、護国寺の山門で運慶が仁王像を刻む夢から始まる。仁王といえは運慶作と誰もが連想するが、これは恐らく東大寺南大門の阿吽像2体の圧倒的な存在によるものである。しかし、実際に運慶作と確認できる仁王像は東大寺像以外には存在しない。



◆ ◆ ◆

平安貴族好みの仏たちであった。

しかし、源頼朝の登場により武士に相応しい仏像が求められ登場したのが、運慶派の仏師集団であった。彼等の彫り刻む如来像や観音像の張りのある豊かで力強い面貌、天部像の筋骨隆々とした肢体の表現は武士を魅了した。そして水晶を使用した

◆ ◆ ◆

刻は、宇治平等院の阿弥陀像に代表されるような、いかにも

三尊像、不動明王像、毘沙門天像と称名寺塔頭光明院の大威徳明王坐像である。

◆ ◆ ◆

浄楽寺は文治年間(1189)に和田義盛の建立と伝えられる古刹である。毘沙門天像内から発見された銘札には運慶が小仏師10人を率いて造仏したとある。

◆ ◆ ◆

横須賀市芦名と聞いて産廃物最終処分場を思い起こす方もあろう。その地権者の方から伺ったことだが、浄楽寺の檀家であるご先祖は、鎌倉から船で運ばれた五像を芦名の浜に引き上げたひとりだと語る。

鎌倉の和賀江湊から波に揺られ芦名を目指す諸像を想像すると、なんとも豊かな心持ちになる。

「運慶 鎌倉幕府と三浦一族展」(10月7日〜11月27日 県立金沢文庫で開催中)

◆ ◆ ◆

玉眼は驚きであったろう。外光に映える眼は、まるで生きてるように輝き人々を圧倒した。

頼朝の要請により鎌倉に下向し工房を設けた運慶たちは、関東各地の武士集団の発注に応じ数多の仏像を制作したことが記録に残されている。しかし、現在に伝わるものはごく僅かとなってしまった。

(1面からつづき)

参加できません」「元気な人の行事が中心でちよつとという感じですよ」など外出型行事への参加が難しくなっている状況についての回答が約15%ありました。また、新たな企画については、「地域別の交流会」「スマホ活用教室」「講演会」「高齢者でもできるスポーツ」「美術館巡り」「バ

ラ園巡り」「海外旅行」など様々な提案があった他、「参加できなかった活動も、会報の記事を読んで楽しんでる」という趣旨の回答が複数ありました。

◆ ◆ ◆

今後の対応

アンケート全体を通じて、「会報」がこだま会の大きな魅力となっている

◆ ◆ ◆

ることが明らかになったので、今後ともこだま会活動の主軸として紙面の充実に努めます。

行事に関しては、今回の回答を参考に、出来るだけ多くの会員の参加を得られるよう、プラン作りを工夫いたします。

(組織部 一杉雄二)

投稿募集!!

「こだま会報」の充実のために、皆さんからの投稿大歓迎です。お待ちしております。

- ①投稿文 趣味、紀行文、最近思うこと…なんでも構いません。600字程度
- ②写真、絵手紙、書道・絵画・創作作品(画像に収めたもの) など

*締め切りは、12月20日までをお願いします。
*いただいた投稿の掲載については、編集委員会でご検討し、決定します。
*掲載された場合は、クオカード(500円)をお贈りします。

人間ドックのお勧め

こだま会の人間ドックは団体割引のため、一般料金よりも4000~10000円ほど安い料金で受けられます。隠れた病気を早期に見つけて、早めの対策を講じましょう。自治体の定期健診をはじめ、精密な人間ドックを定期的に受診されるようお勧めします。

- ★健診内容・料金等は、各健診機関にお問い合わせください。
- ★お申し込みの際は、「こだま会」会員であることを必ず申し出てください。
- ★詳細は同封のチラシをご覧ください。

こだま俳壇(9月通信句会)

友逝きて名残りの月の一人酒 角田 英昭
 母の手が鉛筆削る月夜かな 瀧澤 正行
 満月を背負いて帰る田舎道 白井保次郎
 月を愛でいつか想いは無言館 松尾佐知子
 人消えし廃墟の町の月明かり 中野みどり
 終バスの月の鉄橋渡り消ゆ 田中 一男
 言訳の昏見つめ秋扇 友井 眞言
 旅心深まりゆくや秋白し 小室 豊子
 はらからの訃報飛び込む無月かな 三井 光子
 月の宴一升瓶に薄かな 柳瀬 節子
 アメンボウわがもの顔の秋の池 並木まり子
 平平と子に任します墓掃除 高橋 和江
 青空に向日葵笑い子も笑う 常世田芳子
 故郷や山深き道捨扇 木村 武子
 繰り返し開いては閉じ秋扇 島田多嘉子
 月見草今宵も雨月闇深し 中村 桂子
 猛暑過ぎ座卓に座る秋扇 後藤 貞夫
 港行くあかいくつバス小望月 太田土男先生



「高齢期の健康な過ごし方」に参加して

第2回 こだま会・健康教室

中沢 茂

全身を動かし、頭もスツキリ

近くのマンション掲示板の「ひばりエクササイズ」の張り紙が目に残りました。

「おや!」と思い読んでみると、「美空ひばりの歌にあわせて体を動かす健康体操教室」とのことでした。あ本当にこうした体操のブームなのだとなりました。それは、こだま会主催の健康教室に参加したからです。

84歳、若々しい講師

9月7日 かながわ県民センターで開催された教室には、11人が参加しました。講師の石川正士先生は84歳とのことです。若々しく元気な先生でした。

前半に体操についてのお話があり、後半1時間ほどの実技がありました。

健康体操とは

平均寿命は延びていますが、筋力や体の機能の低下により、健康で過ごせる健康寿命との差が多くあり(男性:8.8年、女性:12.3年)、健康でない期間が多くなっているのが現状です。

この不健康な期間をできるだけ短縮し、生き生きとした生活を維持するのが健康体操だとのことでした。

頭もすつきり

次は実際に体を動かす実技です。一つひとつはそんなに難しい動き

ではないのですが、普段使わない部分もテンポ良く動かすので、なかなか大変です。

特に脳の体操では、左右の手でジャンケンしながら右が勝つように素早くグーチョキパーを変えていきます。勝つのはどうにかできるのですが、負けるのは難しかったです。約1時間テンポよく、腕・体・足と全身を動かすのはとても気持ち良く頭もすつきりしました。

次々と質問

最後には、質問時間もとっていただきました。

「スクワットを正しく行うには、どうしたらよいですか」「お腹をへこませるにはどうしたら良いのですか」といった質問が出されました。

これには、「スクワットは、椅子に浅く腰かけた姿勢から立ち上がるというですよ」「お腹は、よく体を動かしてカロリーを使うことです。腹筋を鍛えることもよいと思います」などと答えていただきました。

決意

初めての健康教室でしたが、とても気持ちよくリラックスできた時間を過ごすことができました。これからも、いろいろ工夫して健康寿命を延ばすように努力していくことを決意した次第です。



この写真は「国葬反対! さよなら戦争 さよなら原発 9・19大集会」(代々木公園) です

「国葬」反対

国会前行動に参加

川城 保幸



安倍元首相の「国葬」に反対する、8月31日の国会前行動に、こだま会の仲間4人と参加した。主催者発表で4千人が参加したそうだが、1万人は集まって欲しかったと思う。

私が「国葬」に反対する理由は、その法的根拠や意図は勿論だが、歴代の首相の中で安倍晋三氏が人間的には一番嫌いだからだ。

私が、安倍氏を嫌う理由は、その

人間性にある。私は、彼の人間性に旧統一教会との共通性すら感じる。

森・加計・桜の私的地位利用の疑惑が未解明なのに、死んだ後も旧統一教会疑惑を残していった。まさに、「疑惑の宰相」である。

彼は、国権の最高機関である国会を軽視した。憲法の規定による臨時国会開会請求を無視し、国会で「桜を見る会」に関して118回も虚偽答弁を行って国会で陳謝するも議員辞職せず、数々の閣僚が不祥事で退任した際には「任命責任は私にある」と言いつつ責任を取った試しがなく、立憲民主党の辻元議員が予算委員会で質問した後、「意味のない質問だ」と失礼極まりないヤジを首相席から飛ばし、果ては、「私は立法府の長だ」と言い出す始末。

彼が首相になってからの8年余りで、政治家のモラルだけでなく、行政や企業、社会のモラルが著しく低下したと思う。まさに「醜い国日本」をつくり出してきた張本人だ。

政治・経済・外交分野においても書きたいことは山ほどあるが、紙幅の関係で残念。

投稿
佐藤榮一

量子コンピューターのルーツは、「アインシュタインVS N・ボーアの論争」ともう一人の科学者がいた

以前この会報で私の投稿「今になってなぜ量子の勉強か」で、「量子のもつれ」が量子コンピューターの開発につながったと述べて、そこで筆が止まってしまったが、最近「量子のもつれ」のイメージが湧いてきた。詳細は長文になるので省略する

が、量子にはテレビなどのリモコンと違った量子特有の超光速で伝達(確認)できる不思議な遠隔作用がある。それを主張したのがニールス・ボーアである。

一方それを認めたら相対性理論に反し、物理学はもうおしまいだと猛反対したのがアインシュタインで、それには別の原因「隠れた変数」があるからだと言った。量子力学を批判した。

第二次世界大戦に突入し、2人の論争は終息してしまいが、1964年アイルランド出身の理論物理学者ジョン・スチュアート・ベルが、アインシュタインが主張した「隠れた変数」を数学(ベルの不等式)で検証したところ、アインシュタインの誤りが明らかになった。

その後の量子の遠隔作用の実証実験から、ボーアの主張が正しいことが証

明され、量子コンピューター開発の糸口が見出された。ベルは64歳で他界したが、ノーベル賞を受賞に値する功績を残しているだけに残念に思っている。

岸田政権は量子技術を国家戦略として位置づけているが、我々の身の回りにはすでにリニアの超伝導や家電製品に半導体が利用され、既存技術になっていく。イノベーションの量子コンピューターや通信技術にしても難しい課題がある。量子の理論は大変難しいだけに、デジタルと同様に「量子」という用語を振りかざし、政治的コマーシャルに利用されないことを願っている。

2022年手づくり文化祭の中止について

8月にお送りした「こだま会報137号」に同封した「文化祭のご案内」で、10月29日(土)に文化祭を開催することとしていましたが、新型コロナの感染を考慮し、横浜市従、鎌倉市職の退職者会と協議して、やむをえず中止しました。

斎田茂子さんを偲ぶ

優しい人柄に仲間がつながる

三枝 智子

1973年4月、全国から「ひばりが丘学園」に新採用職員として10数名配属されました。

私と斎ちゃんはその時の同期でした。その年、ひばりで初めてのストライキがありました。勤務中の方がストライキに参加し、勤務外の方が保安要員として勤務しました。終了後、みんなでおむすびを食べたことが思い出に残っています。

1970年代後半からひばりにも旧統一協会が入り込みました。協会に入会した後輩を斎ちゃんと一緒に訪ねて脱会させるべく説得に当たりましたが、強い反撃にあい、連れ戻せませんでした。

斎ちゃんは南支部の組合専従時代、カーナビもない中、車で支部内の全ての職場を回って「支部役員が初めて来た」と言われたこともあったそうです。

余命3か月と告知されてからは、たくさんの仲間たちが家を訪ねました。やさしい斎ちゃんだったからこそです。おかげで連絡の途絶えていた仲間たちとも繋がりができました。

葬儀は本人の遺言通り、きたがわてっちゃんのBGMの流れる音楽葬でした。コロナ禍の中、たくさんの方が駆けつけてくれました。斎ちゃん

の人生ならではです。心よりご冥福をお祈り致します。

(*斎田茂子さんはこだま会の幹事をされていました。)



会員紹介

-58-

きっかけは5年前、母親介護準備のために介護施設での研修を受け、掲示板にボランティア募集の張り紙

技を磨いてボランティア

鈴木 隆雄



皿回しを特訓中

私は、現役時代は土木の職場で、退職後はこの3月まで下水処理場勤務を続けていました。現在は動物折り紙、簡単手品、ジャグリング、皿回しの技を磨いて介護施設のレクリエーションボランティアを目指しています。

交流会で施設利用者の笑いを誘うにはどうしたらよいか、「手品なら」

がなかったので、試しに車いす補助や地域交流会に参加したことです。その後、月1〜2度ですが何回か行くうちに介護施設の状況もわかり始めました。施設利用者はほとんど車いす生活で外出も自由に出来ず、楽しみは施設内での食事・おやつ・テレビなど限られ、また施設職員の仕事状況は施設利用者の方たちとゆっくり会話する時間をとることもできない多忙さを感じました。



動物折り紙

交流会で年配女性がやっていたお手玉に興味がいっていたこともあり、同じようなジャグリング教室の新聞チラシを見て3年前の70歳から

か面白そうな演芸の習得に関心がわいてきました。交流会では忘年会など行事を計画しますが、行事進行や内容の選択に苦労しているようで、少しでもお役に立てればと何

と思い、1000円ショップにある手品のネタで試してみました。簡単な手品ですが、施設利用者の驚きや笑顔をみて、やりがいを感じ、次のネタ探しにとユーチューブも利用するようにになりました。また介護施設では忘年会など行事

教室に通い始めました。ジャグリングの技も高度になると体の柔軟性も求められ、練習は自分自身の健康維持にもなっています。動物折り紙は交流会でパンダの折り方を教わり、面白いので図書館等で他の動物折り紙も覚えました。余談ですがそれらの動物折り紙を渋谷や箱根等観光地で海外からの旅行者へ配ると喜ばれ、海外旅行者へ「折り紙」という「日本文化の紹介」に役立っています。コロナ禍でこの2年、介護施設でのボランティア活動は中断していますが、早くコロナが終焉して施設利用者練習成果を見てもらいたいと思っ

お悔み申し上げます

8月15日以降に事務局に連絡があった、亡くなられた会員です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(内は享年)

- 斎田 茂子 様 (70)
- 松下ヒサ子 様 (92)
- 田嶋 昌八 様 (84)
- 塩沢 徳夫 様 (86)
- 加藤 朝章 様 (82)
- 瀬戸 嘉祐 様 (93)
- 鈴木しげ子 様 (94)
- 吉田 満男 様 (79)

全国自治体退職者連絡会 第25回総会

全国自治体退職者連絡会事務局次長
(2022.8.31退任) 植木 真理子

私は2019年夏から全国自治体退職者連絡会の事務局次長をさせていただき、幹事会・首都圏三役会、厚生労働省交渉などの活動をしてきました。

全国連絡会は、第25回定期総会を何とかリアルで開催しようと、7月中旬の幹事会で、1年間の総括をし、方針の討議をしました。全国幹事会では、コロナ禍で集まるのが減りましたが、その中でも仲間とのつながりの工夫・苦勞をしていることがこどもも語られました。

定期総会での活発な討議を期待しましたが、コロナ感染者の広がりを鑑み、7月の連絡会通信発送直後に、書面表決での開催となりました(8月31日)。そのうえで総会議案書を各単会に配布し、意見等を寄せていただき、それらを新幹事体制で検討することになりました。

この度、並木まり子さんに事務局次長をバトンタッチしました。高齢者だけでなく、誰もがその人らしく生きることができる社会、子どもや孫の世代に平和な日本・世界のために、自治体に働いていた私たちができることを、全国の仲間と一緒にみんなでつながり、力を出しましょう。



猛暑を逃れて冬のオーストラリアへ



ブルーマウンテン

充実したストレスレスの36日間

加瀬 文隆

妻が西シドニー大学での共同研究で、3か月程滞在することになり、猛暑を逃れて、私も7月20日から36日間オーストラリアに滞在することになりました。30年ぶり、シドニーシティーに5泊、ゴールドコーストに7泊、8月1日から帰国までは、大学があ

るパラマッタのアパートを借りて過ごしました。

商業都市パラマッタ

パラマッタは、シドニー中心部から西へ25キロメートル、人口17万人ほどの商業都市で、駅近くには巨大モールがあります。海外からの移住者が多く、妻のサポートについてくれたフイリピン女性の大学院生は、8年前に叔母からベビーシッターを頼まれて来豪したと言っていました。

進むデジタル化

デジタル化が進んでいるのには驚きました。大学のテキストも無料デジタルテキストになっていて、学生も本を持ち歩いていません。また、滞在期間中現金を全く使いませんでした。クレジットカードはタッチ決済が主流で、公共交通機関もこれで乗れます。たまたま一枚だけ持っていたので、スーパーでのセルフレジも簡単に重宝しました。

船旅を楽しむ

パラマッタは、オペラハウスのあ

るサキュラキーまでフェリーが出ています。住まいが船着場の近くでしたので、時間に余裕がある時は船旅を楽しみました。サキュラキーから帰る途中、雨で増水のため一つ手前の船着場で下され不安になりましたが、振替の無料タクシーが待っており無事帰り、実際の良さに感心しました。

自然と文化で充実した日々

季節は冬でしたが、最高気温17度、最低気温7度と過ごしやすく、川沿いや海沿いは散歩コースとして整備されており、在豪中の平均歩数は1万2千歩/日でした。

動物園、水族館、レインフォレスト、ブルーマウンテン、美術館、博物館、オペラハウスでのオペラ鑑賞、新進気鋭のACO管弦楽団のコンサートなど自然と文化にふれあい、充実した日々を過ごしました。

キャンセルも悠然と

一方、コロナの影響で人手不足が深刻らしく、またストライキで飛行



シドニータウンホール前のウクライナ侵略抗議集会

機や電車が急遽キャンセルになります。予約したゴールドコースト行きの飛行機が当日にキャンセルになり夕方の便に変更、帰国日には飛行場までの電車がストの影響で直前にキャンセルになる経験をしました。が、皆悠然と受け止めています。

魅力的なオーストラリア

物価も高いが賃金も高い、最低賃金は21・38AU\$ (約2千円、臨時雇用は2千5百円)です。円安のおかげで旅行者にとっては、大変ですが、成長も賃金も上がらない日本とは違い、基本残業もしない、休日は大いに遊ぶオーストラリアの生活は魅力的に思えました。

◆このたびは、第137号こだま会報をご恵贈いただきありがとうございます。大勢の方々の読み応えある近況を知ることができ、うれしいことでした。また、コロナ禍とは申せ、とりあえずの行動制限が緩和された中、歴史散策には事欠かぬ神奈川県各地への催し物お知らせの数々、参加への思いに駆られました。年齢となりからの動きが鈍い昨今、参加できず残念です。いずれの時から紙上でのご紹介をいただければ……と

増子忠治(平塚)

◆安倍晋三元首相に聞きたい事が残る。「森友、加計問題に私や妻が関係していたら、国会議員を辞めバツチを外す」と言った。それから財務省近畿財務局の佐川元国税庁長官の指示で管理局の幹部らが文書の改ざんを始め、拡大していったという。その文書改ざんに大きく関わった赤木さんは、手書きの遺書を残して自殺した。どうして、事実を知るものが責任を取らなければいけないのか世に問う。まだ解明されない赤木ファイルの黒塗り部分を国民は知りたい。臨時国会の召集を求めても国会を開かない。安倍氏に語ってもらおう事が沢山残っている。桜を見る会の問題も然り、説明責任を果たしてもらおうことができなくて残念だ。



会員の広場



◆退職後の生活は「晴耕雨読」ではなく「晴耕雨PC」でしたが、早い梅雨明けから始まり酷暑の毎日。例年では見られない立ち枯れ野菜。PCではマイクロソフト社によるoutlookのメンテナンス終了以降、添付ファイルが送れない等、苦労しています。 福岡文治(秦野)

横田富久子(横浜)

◆デニー知事の再選、本当によかった。保守勢力は主義主張関係なく旧統一協会とも手を組んでしまふ。こうした勢力に勝つことは大変なことだと改めて思います。 柳瀬節子(平塚)

◆安倍元首相の銃撃事件のあと、岸田首相は国葬とする理由の一つとして「日本は暴力に屈せず民主主義を断固として守り抜く決意を示す」と主張した。だが、国葬の法的根拠に乏しく、閣議決定だけでこれをこり押しすることが民主主義なのか。多くの国民が国葬に反対しているなかで、首相は自らの判断ミスを認め、国葬を取り止めることこそが、「民主主義を断固として守り抜く決意」ではないかと思う。

佐藤榮一(静岡県富士宮市)

【8面につづく】

クロスワードパズルで頭の体操

◆応募要領◆

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は？
- ②回答送付先：〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、12月20日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(2月15日号)

前回の答「カキゴオリ」

カ	イ	ス	イ	ヨ	ク
ツ		ノ		ル	
オ	ミ	コ	シ		キ
	ズ		ゴ	ロ	ネ
エ	ダ	マ	メ		ン
ネ	コ		イ	リ	ヒ

●当選おめでとう●

抽選で5名の方にクオカードを進呈します。カードの発送を持って発表にかえさせていただきます。

答	A	B	C	D	E
---	---	---	---	---	---

1	2	3		4
5				6
7			8	
			9	10
11		12		
		13		

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとこと。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- たてのカギ
 - 1 南朝があつたところ
 - 2 ○○○○なダンス
 - 3 くしで髪を○○○
 - 4 三代目執権。御成敗式目をつくった人
 - 5 餅をつくる時の道具のひとつ
 - 6 義経のパートナー
 - 7 お酒を大好きな人
 - 8 人を軽くみて馬鹿にする
 - 9 あごの長いプロレスラー。
 - 10 電車の長
 - 11 夏の花。百日紅とも書く
 - 12 百薬の長
 - 13 燃料。色は黒
- よこのカギ
 - 1 本格的武家政権をつくった人
 - 2 義経のパートナー
 - 3 餅をつくる時の道具のひとつ
 - 4 お酒を大好きな人
 - 5 あごの長いプロレスラー。
 - 6 電車の長
 - 7 夏の花。百日紅とも書く
 - 8 百薬の長
 - 9 燃料。色は黒

予告!! 予告!! 予告!!

●19日国会行動(毎月)

と き: 11月19日(土) 14時~
12月19日(月) 18時30分~
1月19日(木) 18時30分~
2月19日(日) 14時~

集合場所: JR新橋駅SL広場

集合時間: 13時(12月、1月は17時30分)

●県職員9条の会フィールドワーク

と き: 12月3日(土) 10時~16時
と ころ: 千代ヶ崎砲台跡見学と横須賀軍港巡り
行程、会費、申込先等詳細はチラシ参照

●てく・テクの会・春のお花見散歩

テ マ: 「平和の母子像と三浦の河津桜」

と き: 2月22日(水)

集 合: ①平和の母子像: 京急長沢駅改札
10時15分
②三浦の河津桜: 三浦海岸駅改札
11時20分
①、②の両方又は何れか一方の参加可能

詳 細: 同封のチラシ参照

●俳句サークル「こだま句会」

月例会句会: 毎月第2木曜日13時~16時
と ころ: 県庁本庁舎地下1階県労連会議室
指 導: 太田土男先生(俳人協会)
会 費: 800円(投句のみ500円)
申 込 先: こだま会事務局へ
☎(045)212-3179

◇定期総会お疲れ様でした。最近足腰が弱り(運動不足?)運動を兼ね10月27日の歴史教室に参加したいと思っっています。 小林平治(藤沢)

◇残暑の厳しい日が続いています。沖縄地方は台風の影響で生活用品や食料の確保に難儀しているようで、いつになったら皆が安心して暮らせるのでしょうか? 夏の暑い間は花散策はお休み。それでも通院や買物の途中でキバナコスモス、ひまわり、百日紅等夏の力強い花々から元気をもらいました。外出しやすい気候になるので近くの公園に秋の花を愛で行こう!と思っっています。そして、美味しいコーヒーでも飲んで穏やかな時間を過ごしたい。

加藤和子(相模原)

◇第38回定期総会、特に役員の皆様お疲れ様でした。また、月号会員の皆様のお考えがご披露されたり、今号の歴史教室では、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に係るご説明を頂き勉強させていただきました。本誌ご担当の皆様これからもよろしくお願ひします。環境部、都市部の仕事でご指導いただいた「宮脇昭先生」のお話(137号16面)が出ていて大変なつかしく感激しました。

向田尊司(横須賀)

◇いつも楽しく拝読しております。特に俳壇では懐かしい方のお名前にお目にかかれてうれしいです。

蒲原洋子(三浦)

室堂の夏
鈴木陽子さんの作品



フォト俳句



加藤武久さんの作品

アロエの見事な花
宮澤恭子さんの作品



絵画作品



奥津弘久さんの作品